

これだけはやっておくべき

企業の天変地異への危機管理



日時 2010年8月24日（火） 19:00～21:00

場所 大阪市立梅田生涯学習センター 大阪駅前第2ビル 5F 第2研修室

対象 企業経営者、危機管理・情報管理担当、3S・5S担当

学校・公共施設等の防災担当、防災関連製品の開発販売担当

経営コンサルタント（**同業者・一般の方も大歓迎です。**）

定員 70名

参加費 無料

内容 阪神淡路大震災で復興現場での経験、当時の映像、実際には何が必要なのか、企業や学校で今すぐできる災害対策。**マスコミで明かされていない被災地の現実**は、あなたの会社の問題や課題を浮き彫りにします。なぜ、事業継続計画（BCP）を作成し、5S活動を徹底させる必要があるのか **真の意味**を語ります。

災害情報・セキュリティー・防災製品開発のご参考に、現場改善・**情報管理、3S・5S活動、BCP作成**にお役立てください。



講師 株式会社山口総研 代表取締役 山口泰信 長崎県 雲仙市出身 1968年生まれ。自転車日本一周の途中、阪神淡路大震災に遭遇、2,300名の避難所のリーダーとして、昼夜3ヶ月間活動し、県外ボランティア代表として神戸市長と懇談会参加。独自に火砕流の雲仙普賢岳、津波の奥尻島など視察。その後、サバイバルサーチセンター勤務（世論調査・交通量調査）。2004年中越地震時、大阪市緊急支援一般車両第一号で支援。3S活動の枚岡合金工具株式会社と新連携認定を受け、情報管理業務で連携。現在、発明起業塾講師、企業へのセミナーや現場重視の改善コンサルタント、地域の自主防災会副会長として活動中。日本災害情報学会正会員・日本防災士会正会員。

参加お申込み ⇒ 企業／団体名 部署／お役職 ご氏名 ご連絡先

FAX:0798-67-3696 eメール: info@bcpijapan.jp または、(株)山口総研ホームページの
セミナー申込フォームよりお願いいたします。WEB検索→「山口総研」